

第52回
日本女子オープン
ゴルフ選手権



COCOPA RESORT CLUB
白山ヴィレージゴルフコース



2019年10.3(木) 4(金) 5(土) 6(日)

主催:日本ゴルフ協会

共催:NHK

NHKで全国中継予定

★只今、特典付きご協賛募集中★

(サテライトプロアマ参加・大会パンフレットに広告掲載・場内看板設置や、入場観戦券進呈など)

詳細に関しては、事務局にお問い合わせ下さい。TEL 059-262-2111

「第52回日本女子オープンゴルフ選手権競技」

国内最大の女子ゴルフ界メジャー競技です。国内はもとより、世界の強豪が参戦して「日本一」を競うゴルフ競技で、この模様は4日間、NHKの地上波で、放送されます。三重県では、1973年第6回大会に続き46年ぶりの開催となります。

目次・主な内容

■ 新年のご挨拶 (三重県経営者協会会長)	2
■ 新年メッセージ (日本経済団体連合会会長)	3
■ 新年の挨拶 (三重県知事)	4
■ 年頭のご挨拶 (三重労働局長)	5
■ 三重経協News	6

■ 新年賀詞交換	16
■ 三重労働局News	22
■ 受託事業News・事務局News	23
■ 新会員の紹介	23
■ 業務日誌	24



新年のご挨拶

三重県経営者協会

会長 小倉敏秀

あけましておめでとうございます。

会員の皆様方には、健やかに麗しく新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は当協会の事業活動につきまして、格別のご配慮を賜り、心よりお礼申し上げますとともに、今年も変わらぬご支援を賜ります様お願いいたします。

今年は平成最後の新年であり、5月には新たな元号へと改元されます。平成を振り返りますと、経済においては、バブル崩壊、米国発のリーマンショックなど大きな出来事があり、平成不況と言われるようにデフレ経済が長期化しました。企業経営において、非常に舵取りの難しい時代であったと思います。そのような中、国内景気はここに来て漸く明るさを取り戻しつつあり、昨年12月には内閣府が、2012年12月から続く景気拡大期間が高度成長期の「いざなぎ景気」

(1965～70年)を超え、昨年9月で戦後2番目の長さになったと確認しました。しかしながら、成長率は1%台で、景気の良さを実感しにくいうえに、この先も、深刻な人手不足、人口減少に伴う市場の縮小、消費税増税など、決して油断できない状況であります。

さて、今年は企業経営に大きく影響を及ぼす2つの法改正が行われます。

まず一つ目は、4月から「働き方改革関連法」が順次施行されます。これまでも、経営者協会・三重労使雇用支援機構では、働き方改革に関する様々なセミナーを開催し、会員企業様の速やかな対応を促進してまいりました。また、昨年4月からは、「三重県働き方改革推進支援センター」を三重労働局より当協会が受託して開設し、専門家による一層踏み込んだ支援を行っております。

二つ目は、これも4月から改正されます「出入国管理法(入管法)」です。人手不足を補うため、国会で

は早々に可決されましたが、我が国の外国人労働者受け入れ政策の大きな転機となる法改正であり、受け入れる企業にとっても様々な課題が予想されています。当協会の「労務管理改善協力委員会」では、外国人労働問題を踏まえた勉強会を開催するなど、会員の皆様への情報提供を行っていく予定です。

それ以外にも、障がい者雇用、女性の活躍推進など重点施策を中心に、今年も積極的に事業を推進してまいります。

障がい者雇用については、三重労使雇用支援機構を通じて「障がい者ステップアップ推進運動」に継続して取り組んでおり、昨年は2名の方が卒業し、また、10月末で「Cotti菜」が来場者数10万人を達成するなど、着実にステップアップを図ることができました。今後もこれらの活動を通して、障がい者雇用に関する理解促進と雇用増加に繋げていきたいと思っております。

また、女性の活躍推進のため発足した「女性懇話会」は今年で9年目となりました。最近では、他団体の女性会との交流も盛んで、女性ならではの活発なコミュニケーションによりネットワークを広げています。今年も、様々な活動を通じて女性の活躍を応援します。

労働力人口が減少する社会において事業を継続していくには、女性、高齢者、海外の方や障がいをお持ちの方など多様な人材が活躍できる職場作りは重要な課題です。これらの課題をふまえ、今年も当協会では、労働問題への対処のほか、会員の皆様のお役に立てる諸活動を推進してまいります。

結びに、新年が皆様にとって穏やかな年になるようご祈念申し上げますとともに、会員の皆様方の更なるご理解とご協力を切にお願い申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



－経団連会長新年メッセージ－

「Society 5.0 for SDGs」 の実現に向けて

一般社団法人 日本経済団体連合会

会長 中西 宏 明

昨年を振り返ってみると、日本経済は緩やかではあるが安定的な景気拡大を続けているものの、国際環境は大きく変化し、デジタルテクノロジーは経済のみならず社会の基盤を大きく変える不確実な世界に入ったといえる。経団連はそのような世界で日本の未来を創るべく、昨年11月に提言「Society 5.0 ーともに創造する未来ー」を発表した。産官学が知恵を出し合い、連携を強化して人間中心の新たな社会を創造しようという提案であり、経団連の行動宣言である。

その中核となるコンセプト「Society 5.0」とは、人類社会において、狩猟社会、農耕社会、工業社会、情報社会に続く第5段階の新たな社会「創造社会」であり、デジタル革新と多様な人々の想像・創造力の融合によって社会の課題を解決し、価値を創造する社会である。雇用の喪失やデータの囲い込みによる格差の拡大、プライバシーのない監視社会の到来など、デジタル化による暗い未来を予想し、これを懸念する声もある。しかし、IoT (Internet of Things) やAIの活用により、人が単純作業から解放される時代だからこそ、人が人ならではの創造性を発揮し、最先端技術を使って新しい未来社会を創造していくことが可能になると信じる。

経団連では、デジタル化を悲観的にとらえるのではなく、デジタル化を通じた明るい社会の創造という、未来に向けた前向きなコンセプトを日本から世界に発信していくことを意図して、Society 5.0の包括提言を策定した。

Society 5.0で生活や産業のあり方は大きく変わる。Society 5.0は、デジタル革新を通じて、経済成長だけでなく、社会課題の解決や自然との共生を目指すものである。また、国連が掲げるSDGs（持続可能な開発目標）の達成にも貢献することができる。提言では、目指すべき具体的な社会像を「Society 5.0 for SDGs」の社会と位置付けた。今後、経団連はこの提言をさらに磨き上げ、実現の旗振り役を担い、日本の経済社会の変革を主導していく。

今年は、「Society 5.0 for SDGs」を中心とする成長戦略の強化に加え、社会保障制度の持続可能性確保や財政健全化など構造改革の推進、自由で開かれた国際経済秩序の維持・強化に向けた経済外交の展開を活動の3本柱に据えて、この不確実な時代を乗り越え、新しい時代を果敢に切り拓いていく。

さらに今年のラグビー・ワールドカップ、来年の東京オリンピック・パラリンピック、2025年の大阪・関西万博の成功に向けて全力で取り組んでいく。皆様のより一層のご支援、ご協力をお願い申しあげる。





新年のご挨拶

三重県知事

鈴木 英 敬

明けましておめでとうございます。

三重県経営者協会会員の皆様におかれましては、県政の推進、とりわけ雇用経済行政の推進に格別のご理解、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

今年は、「平成」という元号が改められる節目となります。この新しい時代の始まりにあたって、県では、県民の皆さんが夢や希望を持ち、明るく前向きに挑戦、活躍しつづけられるよう、「幸福実感日本一」の三重の実現に向け、着実に取り組みを進めてまいります。

また、4月には、ご退位に向けて天皇陛下がご来県なされます。平成という一つの時代を国民に寄り添い歩んでいただいた天皇陛下への感謝の気持ちや、新しい元号を迎えることへの思いを、皆さんと共有できる機会となるよう、県として万全の体制でお迎えの準備を進めてまいります。

さて、昨年は、平成最後となる平成30年度全国高等学校総合体育大会（インターハイ）「2018 彩る感動 東海総体」が三重県内で開催され、成功裏に閉幕することができました。これも皆様方のご協力の賜物と感謝しております。全国から集まった高校生トップアスリートの力と技、県内高校生による最高のおもてなしは、2020年の「東京オリンピック・パラリンピック」、2021年の「三重とこわか国体・三重とこわか大会」につながるものと期待しています。

本県の雇用情勢に目を向けると、有効求人倍率が高水準で推移し改善が進んでいる一方、人口減少・高齢化の進行や、若者や子育て世代の転出超過などにより、労働力不足が深刻化しています。とりわけ若者の県外流出は大きな課題となっており、若者の県内への呼び込み、定着をより一層図っていくことがますます重要になっています。

こうした中、県では、昨年11月に「みえ産業振興ビジョン」を策定したところであり、今後は、国内外から知恵や知識、技術を取り込み、それらを組み合わせ・繋ぎ直していく「KUMINAOSHI」を進めることで、新たな価値を生み出すと

もに、若者にも魅力あるしごとの創出をめざしていきたいと考えています。若者の県内定着を促進するため、県では、おしごと広場みえにおいて、若者の就職支援サービスをワンストップで提供するとともに、県内企業の情報サイト「みえの企業まるわかりNAVI」により、県内企業の魅力発信に努めているところです。また、三重県出身者が多い関西圏、中京圏の大学14校と就職支援協定を締結し、メールマガジンや大学での県内企業合同説明会等により、県内企業のインターンシップ等の情報を効果的に発信しています。

一方、若者は就職にあたり、「やりがい」「働きやすさ」を重視する傾向にあることなどから、県では長時間労働の是正など働き方を見直し、誰もがいきいきと働き続けることができる職場環境の整備を進めるとともに、県内企業の労働生産性の向上や優秀な人材確保につながる働き方改革にも力を入れて取り組んでいるところです。

貴協会におかれましても、若者と企業のミスマッチを防ぎ、若者の県内定着に有効な取組の一つである「インターンシップ」において、受入企業の開拓やプログラムの質の向上に取り組まれるとともに、企業と大学のネットワークを構築するため、初めてとなる協定締結校と県内企業との就職情報交流会の開催にご尽力いただきました。また、働き方改革に関し、セミナー等の開催により県内企業への周知啓発を行っていただいておりますことと併せ、貴協会のこれまでの取組に重ねて感謝申し上げます次第です。

県としましては、新たな時代に向けて「若者が躍動する三重」をめざして、若者のU・Iターン就職の促進や県内定着、「働き方改革」の推進に積極的に取り組んでいく所存ですので、貴協会におかれましては、今後とも変わらぬ、ご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。結びにあたり、三重県経営者協会のますますのご発展と、会員の皆様のご健勝、ご活躍をお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



年頭のご挨拶

三重労働局

局長 下角圭司

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

旧年中は、三重労働局の行政運営に格別の御理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

県内の雇用情勢につきましては、平成30年11月の有効求人倍率が1.69倍と引き続き改善する中、求人が求職を大幅に上回って推移しています。企業の人手不足感も強く、「福祉」「建設」「警備」「運輸」の4分野は特に求人倍率が高いことから、昨年、津公共職業安定所内に「人材確保対策コーナー」を設け、関係団体や関係機関等と協議会を設置して支援策の検討を行うほか、求人者に対する助言・指導、就職面接会の開催等の取組を進めています。労働災害の発生については、近年、長期的な減少傾向に鈍化が認められることを踏まえ、今年度を初年度とする第13次労働災害防止計画においては、「死亡災害ゼロ」と死傷災害を年間2千件未満とする「死傷災害アンダー2,000」を目指し、「墜落・転落」「転倒」など特定災害の防止や、「腰痛」「熱中症」など職業性疾病の予防、「過重労働による健康障害」の防止などの対策に取り組んでまいります。

さて、我が国では、人口減少・少子高齢化という構造的な課題を抱え、経済成長への影響が懸念されているところであり、政府は、誰もがより一層希望を持って働くことができる「一億総活躍社会」を実現するため、働く方々がそれぞれの事情に応じた多様で柔軟な働き方を選べる社会を実現する「働き方改革」を推進しているところです。

こうした中、昨年の第196回通常国会において「働き方改革関連法」が成立しました。関連法では、「労働時間法制の見直し」により、働き過ぎを防ぐことで働く方々の健康を守り個々の事情にあった多様な「ワーク・ライフ・バランス」の実現を目指すこととされたほか、「雇用形態に関わらない公正な待遇の確保」によって、同一企業内

における正規と非正規雇用の間にある不合理な待遇の差をなくしどのような雇用形態を選択しても納得できるようにすることとされました。

関連法は今年4月から順次施行されますが、「働き方改革」は我が国雇用の7割を担う中小企業・小規模事業者において着実に実施されることが必要です。このため、当局では「働き方改革関連法」の円滑かつ確実な施行に向けて、関係団体のご協力をいただきながら、中小企業・小規模事業者をはじめとする全ての企業への改正法令等の周知や相談等の支援に力を入れているところです。

特に、貴協会には、「働き方改革」の推進の核である「三重県働き方改革推進支援センター」の運営に多大なご尽力を賜っておりますことに心から感謝を申し上げます。

三重労働局では、「労働環境の整備・生産性の向上による働き方改革の着実な実行」と「女性、若者、高齢者、障害者等の多様な働き手の参画」を平成30年度行政運営の基本方針とし、雇用環境・均等、労働基準、職業安定などの各担当部署を擁する総合労働行政機関として全力で取り組んでおります。また、これらの施策を実施するに当たっては、労働局関係部署が連携を図り、労働基準監督署及び公共職業安定所が一体となって機動的かつ的確な対応を図るとともに、三重県をはじめ、地方自治体、労使団体、その他広く地域の関係者と連携を密にした上で、適切かつ効率的な行政運営に努めています。

私ども職員一同、直面する施策・課題に全力で取り組んで参る所存でありますので、貴協会におかれましては、本年も引き続き、ご支援とご協力を賜りますようお願いいたします。

結びに、貴協会並びに会員の皆様方のご健勝・ご活躍を心から祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

10月度理事会

10月2日（火）津都ホテル5階「伊勢東中の間」において、理事会並びに特別講演を開催しました。

当日は、理事会27名、特別講演57名の参加者がありました。



挨拶をする小倉会長

1. 開会【会長挨拶】

本日は大変ご多用のところ、理事の皆様方には多数ご出席いただき、誠にありがとうございます。また、平素から当協会の事業運営につきまして、格別のご支援、ご協力を賜っておりますことを、併せて厚く御礼申し上げます。

さて、最近の経済情勢であります。内閣府が9月10日に発表した4～6月期の国内総生産（GDP）改定値は年率換算で3.0%増と高い数字になりました。成長率が年率3%を超えるのは、2016年1～3月期以来の2年3ヶ月ぶりとのことであります。

10月1日の東京株式市場でも、バブル経済崩壊後、約27年ぶりの高値をつける中、景気も明るい兆しも見受けられますが、10月1日に発表のありました日銀短観による景況感では3期連続して悪化するなど先行き心配な状況も見受けられます。2日前には台風24号が駆け抜けましたが、今年は自然災害も多く、今後その影響も懸念されます。

また、トランプ政権の通商政策の行方も重大な案件であり、せつかくの明るい景気の兆しに水を差されるようなことがないようお願いいたします。当県におきましては、7月26日から8月20日にかけて、全国高校総体が開催されました。女性懇話会では、サオリーナで開催された女子バレーボールの津商業高等学校の試合を観戦され、揃いのうちわを持

って熱い声援を送られたと伺っております。県の発表によりますと、競技に訪れる人は選手、監督・コーチ、観客等関係者を含めて開催前の予想の37万人が最終的には39万6千人とのことで、予想を大きく上回りました。

いよいよ次は、オリンピックイヤーの翌年、2021年に三重国体を控えておりますが、今大会の経験を活かして、より一層の三重県経済の活性化につながることを期待しています。

ところで、先月（9月）には、この津都ホテルにて、連合三重様と合同で、「三重労使政策シンポジウム」を開催し、多くの方のご参加を頂きました。講演やパネルディスカッションを通じて、働き方の見直しと「ワーク・ライフ・バランス」の推進、「女性活躍」、「ダイバーシティの推進」など、現状の課題、今後の取組みについて労使で考える良い機会となりました。その一環として、知事立会いの下で、私と連合三重吉川会長とイクボス宣言をさせて頂きました。

そのような中、私ども経営者協会では6月の総会でご承認を頂いた各種の事業について、着実に推進をしております。主なものだけを申し上げます、

1つ目は、本年4月より経営者協会内に「三重県働き方改革推進支援センター」を開設し、社労士など専門家等によるきめ細やかな支援を行っております。

2つ目は、三重労使雇用支援機構を通じて「労・使・学連携によるライフプランアドバイザー派遣事業」に取り組んでおります。高校生や短大生、大学生に対して、自身のライフデザインを考えるきっかけとなる講座を、学校へ講師を派遣する出前講座の形で開催しております。

3つ目は、これからの予定であります。県外の大学の就職担当者と企業の採用担当者を対象とした「産学就職情報交流会」を12月に三重県と共催で開催します。県では、県外の12大学と就職支援に関する協定を締結して三重県へのUターン・Iターン就職の促進を図っております。県外の大学を対象とした「産学就職情報交流会」は、今年度が初の試みでありますので、是非ともご参加頂ければと思います。以上のような取組みを進めていますが、いつもお願

いしてありますとおり、当協会の基盤強化には会員の増強が重要であります。

引き続き理事の皆様方には、新規会員のご推薦やご紹介を賜りますよう、改めてお願い申し上げます。

今後も力強いご支援、ご協力をお願い申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

2. 決議事項

理事交代の件

交代日 平成30年7月1日

(退任)

富士電機(株)食品流通事業部生産統括部三重工場
総務部長 木村 豊 氏

(新任)

富士電機(株)食品流通事業部生産統括部三重工場
総務部長 室橋 徹 氏

(退任)

中部電力(株)尾鷲三田火力発電所
所長 倉見 秀男 氏

(新任)

中部電力(株)尾鷲三田火力発電所
所長 足立 辰哉 氏

(退任)

東海旅客鉄道(株)三重支店
支店長 堀 保彦 氏

(新任)

東海旅客鉄道(株)三重支店
支店長 西川 員也 氏

交代日 平成30年7月3日

(退任)

上野ガス(株)

代表取締役社長 木津 龍平 氏

(新任)

上野ガス(株)

常務取締役総務部長 杉本 安司 氏

※満場一致で承認されました。

3. 報告事項

(1)平成30年度事業進捗状況

(2)平成30年度予算執行状況

※(1)(2)いずれもご賛同頂きました。

事業活動報告

◆働き方改革推進支援事業

◆ライフプランセミナー

◆三重県「産・福・学」障がい者雇用情報交流会

◆大学生等インターンシップ受入企業開拓事業

◆平成30年女性懇話会

◆第21・22期労務管理改善協力委員会

◆平成30年度「新入社員フォロー研修」

◆平成30年度「階層別研修」

◆三重労使雇用支援機構

◆中部経協三県連携事業

平成30年度セミナー御案内

◆会員増強

※以上の状況が事務局より報告されました。



理事会風景



特別講演

「働き方改革と企業経営」

三重労働局 局長

下角 圭司 氏



講演する下角局長

先頃、国の行政機関において障害者雇用促進法の法定雇用率を下回る実態が明らかになりました。今後は改めて国が示した指針に基づき障害者雇用の推進を進めてまいりますので、各企業の皆様にお詫び申し上げますとともに、なお一層のご理解ご協力をお願い申し上げます。

さて、少子高齢化による労働力人口の減少・人手不足が進む中、安倍内閣は平成28年6月閣議において「戦後最大の名目GDP600兆円」、「希望出生率1.8」、「介護離職率ゼロ」の3つを「新三本の矢」とする「ニッポン一億総活躍プラン」を提示しました。

それは、この「新三本の矢」のいずれが欠けても成長と分配の好循環システムを実現しえず、またこの三本の矢を貫く横断的課題は「働き方改革」にあり、それによる「生産性の向上」の実現が不可欠である、つまり「働き方改革」こそ未来への最大のチャレンジだとするものです。「一億総活躍」のためには女性・高齢者の活躍促進が不可欠であり、その労働力化のためには、長時間かつ硬直的な労働時間の実態の是正や、非正規雇用における低賃金や不安定化雇用などの問題の改善が必要であり、それらを解決する「働き方改善」が実現できれば中央の大企業より深刻な問題を抱える地方の中小企業・小規模事業者の人手不足解消のチャンスとなるのです。

「働き方改革」の実現に向けて、全国と三重県の

労働力人口の現状を比較して見ますと、将来の人口推移予測など地域により極めて深刻な部分はありませんが、雇用情勢については有効求人倍率など、全国平均を上回る水準にあります。今後はさらに「ハローワーク津」に「人材確保センター」を設け福祉分野だけでなく建設・警備・運輸分野まで取り扱いを広げ充実させていきます。その反面当県には、県外大学への就学や県外企業への就職率が高いなど若年労働層の県外流出の問題があり、これについては、UターンやIターンを視野に入れた、つまり新就職時から転職を考える30歳前後までの年齢層で雇用を考えることが有効だと考えます。その他、年間総労働時間、週60時間以上就業する労働者の割合や有給休暇の取得状況など「働き方改善」に向けて取り組むべき課題も多くあります。

「働き方」は「暮らし方」そのものであり、長時間労働の是正はワーク・アンド・ライフバランスが改善されて労働参加率が向上し、「正規」「不正規」という待遇上の不合理な処遇の解消は、労働者のモチベーションを高め、経営者にとっても生産性の向上というメリットがあります。

しかし安易な働き方改革は失敗を招きやすいことはいままでもありません。業務の洗い出し、分析、見直し、再構成を「労使の対話」を通じて十分に行い、「集団管理から個別管理」、そして「柔軟な制度作り」が必要です。

「働き方改革」実現に向けて、各種助成金制度の充実とともに各都道府県に「働き方改革推進センター」を、これをさらに実効あるものにするため、三重県経営者協会に「三重県働き方改革推進支援センター」を設け、取り組んでまいりますので、皆様の更なるお取り組みをお願い致します。

(文責：事務局)



特別講演風景

三重経協活動報告

労務管理改善協力委員会 (10月第2部会活動報告)

10月24日(水) プラザ洞津「明日香の間」において、労務管理改善協力委員会10月第2部会を開催しました。当日は69名と非常に多くの参加者でありました。岡本第2部会長(株伊勢福)の挨拶に続いて講演が行われました。



労管第2部会風景

今回は、「働き方改革関連法案」が成立し、来年4月より順次施行される為、まずは、法案の概要についておさらいし、その後、特に優先順位の高い年次有給休暇の取得義務化と勤務間インターバル制度を中心にご講演して頂きました。法案の施行まで残り半年を切り、参加者は真剣に聞いておられました。最後に、講師は参加者から個別に質問を受けていました。



挨拶する岡本第2部会長



講演する小岩講師

◆プログラム

- 第1部 講演：「働き方改革関連法案の概要について」
講師：社会保険労務士法人ナデック 代表社員
小岩 広宣氏(特定社会保険労務士)
- 第2部 講演：「年次有給休暇の取得「義務化」への対応」
講師：社会保険労務士法人ナデック 代表社員
小岩 広宣氏(特定社会保険労務士)
- 第3部 講演：「勤務間インターバル制度について」
講師：(公社)全国労働基準関係団体連合会
インターバル制度 解説選任講師 高橋 靖明氏
(社会保険労務士)



講演する高橋講師

労務管理改善協力委員会 (11月第1部会活動報告)

11月26日(月) プラザ洞津「孔雀の間」において、第22期初回の労務管理改善協力委員会11月第1部会を開催しました。当日は45名の参加者でありました。中林第1部会長(三重交通株)の挨拶に続いて講演が行われました。今回は、インターンシップが年々、企業・学生・大学等でのニーズが増加する中、インターンシップの量から質へと変化しております。また、受入企業は学生にとって魅力ある効果的なインターンシップにする必要があり、これらを学んで頂く為に開催しました。講師は、前回の9月に引き続き大黒様にご講演頂きました。



労管第1部会風景

◆プログラム

- 講演：「インターンシップの現状と課題から考える
効果的なインターンシップについて」
- ・大学生マーケットの現状と今後
 - ・企業と学生のインターンシップの現状
 - ・大学側から見たインターンシップの現状と今後
 - ・インターンシッププログラムの設計と具体策
- 講師：名古屋経済大学経済学部教授・キャリアセンター長
(元リクルート 就職ジャーナル編集長) 大黒 光一氏



挨拶する中林第1部会長



講演する大黒講師

就職支援協定締結大学との三重県「産・学」就職情報交流会



産学就職情報交流会風景

12月14日（金）プラザ洞津にて、三重県「産・学」就職情報交流会を139名の参加者で開催しました。今回は、三重県で平成28年度から県内企業へのU・Iターン就職を支援するため、県内出身者の多い県外大学14校（中部7校、関西7校 平成30年12月現在）と就職支援協定を締結しております。

これまで県内において、就職支援協定締結大学のキャリアセンターの職員と、県内企業の採用担当者が一堂に会

する情報交流会等の機会はなく、今回が三重県初での開催となりました。県内企業が他県の大学を訪問する機会は少ない中、県外大学とネットワークを構築する良い機会であり、当日は約80事業所、約120名の参加となりました。

また、9大学が参加して頂き、基調講演して頂いた名古屋工業大学様も第2部にご参加頂き、10校との名刺・情報交換会となりました。名刺・情報交換会では大学を3テーブルに分けて行い、各大学に長蛇の列となり、終了予定時間まで名刺交換が行われて、参加事業所からは、このような場はありがたいとの意見でありました。更に、参加大学からは予想以上の参加事業所数で、多くの事業所と名刺交換でき非常に良かったとの意見でした。

※この交流会は、三重県からの受託事業として当協会が運営しました。

（内容）

開会挨拶：三重県雇用経済部雇用対策課長 松下 功一 氏

第1部：基調講演

「就職支援のプロが教えるターゲット学生が集まる為の企業の魅力発信とは」
～三重県出身者が見た県内企業の現状～

講師：国立大学法人名古屋工業大学教授キャリアサポートオフィス長
学長特別補佐 キャリア支援担当 山下 啓司 氏

第2部：「名刺・情報交換会」

※大学を3テーブルに分けてフリーでの名刺交換会



挨拶する松下課長



講演する山下講師



名刺・情報交換会風景

中部経協三県連携事業

階層別研修第3回「部下育成講座」

～グローバル時代に求められるビジネスパーソン像と管理者の育成～



講義風景

12月17日（月）プラザ洞津「末広の間」において、階層別研修第3回「管理者実践強化講座」を35名で開催しました。

講師は(株)ヒューマンブレイン代表取締役の稲垣正己氏を講師にお迎えし、第1回目、第2回目の振り返り（特に自分のタイプ、パラダイム・：チェンジ、コミュニケーションスタイル、OJT等）を行いました。その後、職場でOJTを進めていく中で、人との関わり合い、コミュニケーション上うまくいっていないこと（問題点）」をパラダイムチェンジシートに記入し、グループ内で共有しました。次にパラダイムチェンジシートを展開してグループ内で深堀を行いました。また、対面影響力の強化の決め手が2種類の能力であり、1つは「アビリティ」（IQ）そして、もう一つが「コンピテンス」（EQ）であり、今回は、EQ診断（感情能力）を行いました。診断後、EQグラフに落とし込み解説し、最後に、リーダーシップ実習（集団決定「コンセンサス」（全員が納得する話し合い））の演習を行いました。

■主なプログラム

- 第1回目、第2回目の振り返り
- パラダイムチェンジシート
- 上手くいっていない問題点
- 対面影響力の強化
- EQ診断
- 集団決定「コンセンサス」（仕事に対する動機）



講義する稲垣講師

新入社員フォロー研修第2回「チームワークを大事にする新人育成」



傾聴トレーニング風景

11月8日（木）プラザ洞津「末広の間」において、新入社員フォロー研修第2回「チームワークを大事にする新人育成」を参加者39名で開催しました。講師は(株)ソ・ラボ代表取締役の山田将史氏と同じく今尾容子氏の2名の講師をお迎えし、前半は入社して約7ヶ月が経過し、前回の振り返りを行い、自分自身で学んだこと・気づいたことを確認しました。

その後、2人ずつ向かい合い傾聴トレーニングを行い、発信力について講義が行われました。後半は、グループに分かれてゲームを2つ行いました。今年度も昨年度に引き続き、参加人数が多い為、2人の講師のもと、各4つのグループに分かれて予算獲得ゲームを行いました。このゲームは各グループが不動産会社となり、社長等役割を決めて、他のグループと交渉・駆け引きなど知恵を戦わせいく体験ゲームです。ゲームの大きな目的は、①目的を共有する ②相手の「心情」を具体的に伝える ③相手の話を聴き、理解しようとする姿勢 ④部分最適でなく全体最適で考える、この4つとなっております。皆さん入社から約7ヶ月が経過し、初回の表情とは違い、社会人らしさが出ておりました。また、前回とグループ分けを変えて行っているので、新しいメンバーでお互い真剣に自分の意見を発信していました。

※同好会ゲーム

■研修の目的

- ①発信力 ②傾聴力 ③柔軟性 ④状況把握力 ⑤規律性 ⑥ストレスコントロール
ルール

- 礼儀礼節を守る
- 時間厳守
- 反応する（聴く、姿勢）
- 全員で助け合う

今日を素晴らしい1日にするために

- 積極的に!「今・ここ・自分」→たくさん発言し、たくさんチャレンジし、そして失敗すること!
- メモをする
- シェア（共有）する



講義する山田講師

第20回三重県経営者協会会員親睦コンペ

10月16日（火）松阪カントリークラブにおいて、第20回三重県経営者協会会員親睦コンペを開催しました。17名（IN 3組・OUT 2組）が参加され、熱戦の結果、優勝者は大川 智弘氏（㈱三交イン 代表取締役社長）に決まり、田山副会長（中外医薬生産㈱ 代表取締役社長）より優勝トロフィー並びに優勝賞品が授与されました。

今回は、初参加の方も見え、皆さんプレーをしながら懇親を深められました。



経協コンペ参加者集合写真



優勝トロフィー&優勝商品を田山副会長(右)より授与される大川氏(左)

【順位表】（敬称略）

順位	氏名	会社名・職名	GROSS	H'CP	NET
優勝	大川 智弘	㈱三交イン 代表取締役社長	89	15.6	73.4
準優勝	川北 一之	㈱MIセンター 代表取締役	90	15.6	74.4
第3位	柘植 英雄	㈱赤福 総務・人事部執行役員	93	18.0	75.0
第4位	玉村 和敏	㈱赤福 営業部執行役員	93	16.8	76.2
第5位	山際 義久	三重県教育委員会事務局 職場定着サポーター	89	12.0	77.0

※同スコアの場合、年長者を上位とする。

女性懇話会役員会

12月19日（水）に女性懇話会役員会をヤマニ（津市）にて開催致しました。伊藤代表（伊藤印刷㈱）の挨拶に続いて会議が行われました。

今年の活動報告の後、来年の活動内容・スケジュール案が事務局より説明があり、スケジュール案が承認されました。当日は8名の参加者でありました。



女性懇話会役員会風景

障がい者ステップアップ推進運動贈呈式



贈呈写真

12月22日（土）三重県総合文化センターフレンテみえ内Cotti菜にて「障がい者ステップアップ推進運動贈呈式」を行いました。今回贈呈させて頂いたのは、Cotti菜で勤務されている畑翔太さんと秋庭豊さんの2名であります。畑さんはCotti菜から三重県の障害者委託訓練を経て、12月より㈱エースパック三重津工場に採用されました。また、秋庭さんはアクティブ鈴鹿（ハーネス部門）で約10年勤務後、Cotti菜で勤務し、10月に開催されたハローワーク鈴鹿の障害者就職面接会にて㈱トピアに採用され、12月から勤務しております。今回の2名で計5名の方々がステップアップされました。今後も継続的に支援を行います。

年末調整実務セミナー



年末調整実務セミナー風景



講演する今井講師

11月6日（火）プラザ洞津「明日香の間」において、「年末調整実務セミナー」を開催しました。当日は30名の参加があり、講師の今井富久翁税理士及び今井隆文副所長のお二方から前半・後半に分けて講義が行われました。初めて担当される方も参加されていた為、年末調整とは何かを説明され、特に各種控除について詳しく説明

がありました。今年、「給与所得者の保険料控除申告書」「給与所得者の配偶者控除申告書」の書式が変更となり、また、配偶者控除・配偶者特別控除についても所得制限が設けられ、変更部分について説明がありました。その後、手順と例に基づいて実際に計算が行われました。続いて、「年末調整Q&A」を想定される質問が書かれたテキストを元に解説し、最後に個別での質問時間を設け、皆さんから質問が多数出ていました。

平成30年度みえ・花しょうぶサミット



グループワーク風景

10月26日（金）三重大学 環境・情報科学館1階展示ホールにおいて、「平成30年度みえ・花しょうぶサミット」を開催し、70名の参加者がありました。今回は三重大学と協働で三重大学生・大学院生・留学生も参加しました。女性6団体と学生が協働して取り組むのは初めてであり、学生に各団体の取り組み内容を理解して頂き、各女性団体にとっても普段学生と接する機会も少なく、グループワークは学生ならではの意見が聞けて非常に有意義でありました。



挨拶する鈴木知事

主催者挨拶：三重県知事 鈴木 英敬 氏（ビデオメッセージ）
三重大学 理事副学長 尾西 康充 氏
みえ・花しょうぶサミット代表者 伊藤 恵子 氏
（三重県中小企業レディース中央会 会長）
（三重県経営者協会女性懇話会 代表）

○報告会

- ・UN WOMEN（国連女性機関）日本事務所
石川 雅恵所長から活動報告
- ・三重大学人文学部 教授 朴 恵淑 氏
（三重大学、韓国、中国で実施した男女共同参画に関する意識調査の結果分析発表）
- ・みえ・花しょうぶサミット各団体の事務局によるテーマに沿った取り組み発表

○グループワーク（ワールド・カフェ方式）

テーマ：「魅力溢れる三重県創り」の実現に向け、6つのテーマ 活動報告をする石川所長 結果報告をする朴教授
（①男女共同参画②まちづくり③教育④経済⑤環境⑥パートナーシップ）でディスカッション



挨拶する尾西副学長



挨拶する伊藤代表



活動報告をする石川所長



結果報告をする朴教授

ライフプランセミナー

～宇治山田商業高等学校～

10月11日（木）宇治山田商業高等学校商業科2年にて、ライフプランセミナーを34名の参加者で開催しました。講師は、(株)R&Eコンサルタントの中川真理子氏より下記の内容で行いました。今回は90分でのセミナーであり、始めに講義を行い、終了後に学生からの質疑応答を行い、参加された学生さん達は熱心に聞き入っておりました。

（主な内容）

①講義

- ◎ライフプランとは… ◎結婚のこと
- ◎妊娠・出産のこと ◎子育てのこと
- ◎働くこと ◎働く心構え
- ◎ビジネスマナー

②質疑応答



講演する中川講師



ライフプランセミナー風景
(宇治山田商業高等学校)

～志摩高等学校～

10月31日（水）志摩高等学校3年生を対象に、ライフプランセミナーを94名の参加者で開催しました。講師は、グリーンストック(株)麻生領子氏より下記の内容で行いました。今回は90分でのセミナーであり、始めに、昨年、三重県が作成したDVD「今、考えておきたい将来のこと ライフプラン」を視聴し、その後講義を行いました。参加された学生さん達は熱心に聞き入っておりました。

（主な内容）

①DVD「今、考えておきたい将来のこと
ライフプラン」

②講義

- ◎ライフプランとは… ◎結婚のこと
- ◎妊娠・出産のこと ◎子育てのこと
- ◎働くこと ◎働く心構え
- ◎ビジネスマナー



講演する麻生講師



ライフプランセミナー風景
(志摩高等学校)

～木本高等学校～

11月14日（水）木本高等学校3年生対象に、ライフプランセミナーを173名の参加者で開催しました。講師は、グリーンストック(株)の麻生領子氏より下記の内容で行いました。

今回は50分でのセミナーであり、非常に多くの参加者でありましたが、参加された学生さん達は熱心に聞き入っておりました。

（主な内容）

①講義

- ◎ライフプランとは… ◎結婚のこと
- ◎妊娠・出産のこと ◎子育てのこと
- ◎働くこと ◎働く心構え
- ◎ビジネスマナー



講演する麻生講師



ライフプランセミナー風景
(木本高等学校)

～みえ夢学園高等学校①～

11月14日（水）みえ夢学園高校午前・午後の部の1年～4年生対象に、ライフプランセミナーを145名の参加者で開催しました。講師は、グリーンストック㈱の麻生領子氏より下記の内容で行いました。今回は90分でのセミナーであり、始めに、昨年、三重県が作成したDVD「今、考えておきたい将来のこと ライフプラン」を視聴し、その後講演を行いました。今回は非常に多くの参加者でありましたが、参加された学生さん達は熱心に聞き入っておりました。

（主な内容）

- ①DVD「今、考えておきたい将来のこと
ライフプラン」
- ②講義
 - ◎ライフプランとは… ◎結婚のこと
 - ◎妊娠・出産のこと ◎子育てのこと
 - ◎働くこと ◎働く心構え ◎ビジネスマナー



講演する麻生講師



ライフプランセミナー風景
(みえ夢学園高等学校①)

～みえ夢学園高等学校②～

11月14日（水）みえ夢学園高校夜間部の1年～4年生対象に、ライフプランセミナーを73名の参加者で開催しました。講師は、グリーンストック㈱の麻生領子氏より下記の内容で行いました。今回は90分でのセミナーであり、始めに、昨年、三重県が作成したDVD「今、考えておきたい将来のこと ライフプラン」を視聴し、その後講演を行いました。参加された学生さん達は熱心に聞き入っておりました。

（主な内容）

- ①DVD「今、考えておきたい将来のこと
ライフプラン」
- ②講義
 - ◎ライフプランとは… ◎結婚のこと
 - ◎妊娠・出産のこと ◎子育てのこと
 - ◎働くこと ◎働く心構え ◎ビジネスマナー



講演する麻生講師



ライフプランセミナー風景
(みえ夢学園高等学校②)

～三重大学～

12月3日（月）三重大学教養科目の1年～3年生に対し、ライフプランセミナーを92名の参加者で開催しました。講師は、(株)R&Eコンサルタントの中川真理子氏より下記の内容で行いました。また、今回は、初めて大学生を対象としたライフプランセミナーでありました。今回は90分でのセミナーであり、始めに講義を行い、その後、昨年、三重県が作成したDVD「今、考えておきたい将来のこと ライフプラン」を視聴し、最後に学生からの質疑応答を行い、参加された学生さん達は熱心に聞き入っておりました。

（主な内容）

- ①講義
 - ◎ライフプランとは… ◎結婚のこと
 - ◎妊娠・出産のこと ◎子育てのこと
 - ◎働くこと ◎働く心構え ◎ビジネスマナー
- ②DVD「今、考えておきたい将来のこと
ライフプラン」
- ③質疑応答



講演する中川講師



ライフプランセミナー風景
(三重大学)



あけまして
おめでとうございます。
本年もよろしく
お願い致します。

(50音順)

三重県経営者協会

会 長 小 倉 敏 秀
副 会 長 小 川 謙
副 会 長 川 村 則 之
副 会 長 伊 藤 恵 子
副 会 長 水 野 正 信
副 会 長 原 千 秋
副 会 長 駒 田 美 弘
副 会 長 田 山 雅 敏
専 務 理 事 西 場 康 弘

株式会社
R&E コンサルタント
経営コンサルタント
(経営・労務・人材育成・地域活性化・成長戦略)
代表取締役 小林 吉光

旭鍍金株式会社

代表取締役社長 中山 敏
TEL 059-234-9555

イメージ クリエイト
想像を創造する
各種印刷からホームページなどのデジタル関連商品まで幅広いメディアに対応して、
皆様の情報発信のお手伝いをいたします。
株式会社 アイブレン
TEL 0596-27-1111(代) 代表取締役 楠木 裕子

〒514-0031 津市北丸之内20
株式会社 朝日屋
代表取締役 香田 佳永

株式会社 **赤福**
代表取締役社長 濱田 勝子

フィッシング遊 
アサヒレジャー株式会社
代表取締役社長 上野 精一

海外人材マッチング&外国人社員教育
株式会社 アサヒ外語学院
代表取締役社長 高木 暢子
☎0120-86-8748

アミカン株式会社
東洋工業株式会社
代表取締役 伊藤 勘作

<p>M-EMS認証取得工場 印刷のプロフェッショナル</p>  <p>株式会社 伊勢出版</p> <p>代表取締役 磯 貝 健</p>	<p>冷凍／空調／電気 工事・メンテナンスなら 「地域密着!顧客満足度120%」の</p> <p>株式会社 奥田冷機</p> <p>取締役会長 奥田 幸広</p>
 <p>伊勢新聞社</p> <p>代表取締役社長 小林 千三</p>	<p>株式会社 おやつカンパニー</p> <p>代表取締役社長 手島 文雄</p>
 <p>伊勢赤十字病院</p> <p>病院長 楠田 司</p>	 <p>ふれあい・たいせつに きゅう-とら</p> <p>代表取締役 清水 秀隆</p>
<p>ISO27001 情報管理国際認証取得</p>  <p>総合印刷・出版 伊藤印刷株式会社</p> <p>代表取締役 伊藤 誠司</p>	 <p>MIYAKO RESORTS 志摩観光ホテル</p> <p>株式会社 近鉄・都ホテルズ 取締役総支配人 三嶋 庸弘</p>
<p>今村会計事務所</p> <p>所長・税理士 今村 元宣</p>	 <p>MIYAKO HOTELS 津都ホテル</p> <p>株式会社 近鉄・都ホテルズ 総支配人 瀬谷 周一</p>
<p>人を取り巻く全ての予防衛生を支援します</p> <p>株式会社 イムテス</p> <p>代表取締役会長 小林 眞一郎 代表取締役社長 山口 久美</p>	 <p>MIYAKO HOTELS 四日市都ホテル</p> <p>株式会社 近鉄・都ホテルズ 総支配人 玉井 啓之</p>
<p>おいしい!の笑顔をつくる</p>  <p>井村屋グループ</p> <p>代表取締役会長(CEO) 浅田 剛夫</p>	 <p>農業屋</p> <p>クラギ株式会社</p> <p>代表取締役 竹内 秀樹</p>
<p>創業35年 ～ありがとうございます～ ～まごころこめて～製造・物流サポートします</p>  <p>オーユーズ株式会社</p> <p>代表取締役社長 木下 隆生</p>	 <p>学校法人 皇學館</p> <p>皇學館大学 皇學館高等学校・皇學館中学校 理事長 佐古 一 洸</p>

 <p>御在所 GOZAISHO ROPEWAY ロープウェイ</p> <p>取締役社長 辻 智 幸</p>	<p>株式会社 ジェントリー</p> <p>代表取締役社長 伊藤 正 憲</p> <p>TEL: 0598-22-3366</p>
<p>人と環境を大切にする 技術開発型企业</p> <p>—当社は専用工作機械及び金型部品メーカーです—</p> <p>株式会社 小林機械製作所</p>	 <p>響いてこそ技術 SINFONIA</p> <p>シンフォニアテクノロジー株式会社</p> <p>執行役員 伊勢製作所長 御村 恭至</p>
<p>～愛知・三重・静岡・東京・大阪に全13店舗～</p> <p>株式会社 三交イン</p> <p>—三交イン京都八条口(仮称)、2019年秋開業予定—</p> <p>取締役社長 大川 智 弘</p>	 <p>SUZUKA UNIVERSITY OF MEDICAL SCIENCE 鈴鹿医療科学大学</p> <p>SUMS</p> <p>理事長 高木 純 一 学 長 豊田 長 康</p>
<p>三交興業株式会社</p> <p>名阪関ドライブイン 名阪上野ドライブイン</p> <p>取締役社長 豊 永 久</p>	<p>学校法人 享栄学園</p> <p>鈴鹿大学 鈴鹿大学 短期大学部</p> <p>学 長 市野 聖 治</p>
<p>安全で快適な暮らしをサポート</p>  <p>三交コミュニティ</p> <p>取締役社長 安藤 澄 人</p> <p>TEL: 059-253-4051</p>	 <p>住友電装株式会社</p> <p>代表取締役執行役員社長 川井 文 義</p>
<p>安全・安心・快適</p> <p>株式会社 三交タクシー</p> <p>取締役社長 長 野 成 司</p>	<p>株式会社 ZTV</p> <p>取締役社長 田 村 憲 司</p>
 <p>株式会社三交ドライビングスクール</p> <p>四日市自動車学校 名四自動車学校</p> <p>取締役社長 今 藤 良 雄</p>	<p>南部自動車学校グループ</p> <p>共感警備の (株)セフティージャパン</p> <p>代表取締役社長 加 藤 有 翔</p>
<p>三交不動産株式会社</p> <p>取締役社長 高 林 学</p>	<p>助成金・就業規則承ります</p>  <p>社会保険労務士法人 総合経営労務センター</p> <p>代表社員 高山 直樹</p> <p>TEL: 059-222-1198 FAX: 059-222-2918</p>

<p>クスリをもっと、人の近くへ。</p> <p>中外医薬生産株式会社</p> <p>代表取締役社長 田山 雅 敏</p>	<p>快適以上を、世の中へ。</p> <p>TOENEC <small>中部電力グループ</small></p> <p>株式会社 トーエネック</p> <p>執行役員三重支店長 池山 竜 夫</p>
<p>感激・感動・成長をキーワードに 100年企業を目指す</p> <p>株式会社 中勢ゴム</p> <p>代表取締役社長 稲垣 仁 美</p>	<p> 湯めぐり海百景 鳥羽シーサイドホテル</p> <p>代表取締役社長 武藤 隆 行</p>
<p>感動空間創造企業</p> <p> 株式会社 辻工務店 http://www.tsujikoumuten.co.jp</p> <p>代表取締役社長 吉田 安寿</p>	<p>ナガシマリゾート 長島観光開発株式会社</p> <p>取締役社長 水野 正 信</p>
<p>お役に立つ、そして寄り添い共に行動する</p> <p> 津商工会議所</p> <p>会 頭 岡 本 直 之</p>	<p>中辻医科器械株式会社</p> <p>代表取締役 三 宅 努</p>
<p>魅力好感百貨店</p> <p>株式会社 津松菱</p> <p>代表取締役社長 西村 房 和</p>	<p> 21世紀のエネルギーを考える会・みえ</p> <p>会 長 小 林 長 久</p> <p>津市栄町3丁目248番地 きりんセカンドビル302号 TEL 059-229-3790</p>
<p>東海労務経営管理センター</p> <p>社会保険労務士・行政書士 松 田 貢</p> <p>TEL 0598-51-0353 FAX 0598-51-0334</p>	<p>日東カストディアル・サービス株式会社 三重支店</p> <p>支店長 増 井 隆 志</p>
<p>TOSHIBA 東芝メモリ株式会社 四日市工場</p> <p>常務執行役員 生産統括責任者兼四日市工場長 松 下 智 治</p>	<p>日本トランスシティ株式会社</p> <p>代表取締役会長 小 林 長 久</p>
<p>あした すてきに!</p> <p> TOHO GAS</p> <p>東邦ガス株式会社三重支社</p> <p>支社長 草 深 隆 道</p>	<p>ネッツトヨタ三重株式会社</p> <p>代表取締役社長 都 築 幹 典</p>

<p>野村證券株式会社 津支店 支店長 下田 学 いまから、ずっと。これから、もっと。 人生100年パートナー</p>	<p>〈昭35.10.開場〉  株式会社 三重カントリークラブ 取締役社長 北 角 亘</p>
<p>はたらいて、笑おう。  パールテンプスタッフ株式会社 代表取締役社長 和田 孝雄</p>	<p>「三重から世界へ」!! 信頼される製品づくりに努めています。 三重金属工業株式会社 代表取締役社長 平 谷 雅 弘</p>
<p>人と企業を誠意で結びます 株式会社パソピア  代表取締役 味岡 康弘 TEL 059-213-6733</p>	<p>「快適なタクシー」  三重近鉄タクシー株式会社 代表取締役社長 大西 史人</p>
<p> 百五銀行 取締役頭取 伊藤 歳恭 FRONTIER BANKING </p>	<p>三重県観光開発株式会社 取締役社長 宮 脇 栄 治</p>
<p>公立学校共済組合津宿泊所 プラザ洞津 支配人 辻 昭 司 TEL 059-227-3291</p>	<p> 三重交通株式会社 代表取締役社長 雲 井 敬</p>
<p> 株式会社 松阪カントリークラブ 代表取締役社長 飯 田 爾 TEL:0598-29-2911</p>	<p> 三重交通商事株式会社 取締役社長 藤原 茂久</p>
<p>ものづくりに携わり、100年 MCC CORPORATION 株式会社 松阪鉄工所 代表取締役社長 加藤 賢治</p>	<p>がんばる企業を応援します。  三重県信用保証協会 会長 植 田 隆</p>
<p>三重いすゞ自動車株式会社 代表取締役社長 川 村 則 之</p>	<p>地域にイノベーションを 国立大学法人  三重大学 学 長 駒 田 美 弘</p>

<p>三重テレビ放送株式会社 代表取締役社長 長江 正 TEL:059-226-1133</p>	<p>安田小児科内科 病児・病後児・預り保育「ミー」併設 理事長 安田 尚 樹 TEL:0598-28-8828</p>
<p>又我は五重と未来の子供にちん 三重トヨペット株式会社  代表取締役社長 川喜田 久 TEL059 (227) 7171 (代表)</p>	<p> 株式会社 安永 Yasunaga 代表取締役社長 安永 暁 俊</p>
<p>Think Next Security  MIWA 美和ロック株式会社 http://www.miwa-lock.co.jp/</p>	<p>消防防災で安全安心を創る 株式会社 山口商会 代表取締役社長 山口 久彦</p>
<p>地域の安全と快適を約束する 警備事業・バス事業 (名阪交通バス) 株式会社 メイハン 代表取締役 田畑 博</p>	<p>社会と企業が求める人材を育成する 学校法人 暁学園 四日市大学 理事長 丸山 康人 学 長 岩崎 恭典</p>



最低賃金

三重県最低賃金

時間額

■発効日:平成30年10月1日

※三重県内で働く全ての労働者に適用されます。
(下表の特定(産業別)最低賃金が適用される方は除かれます。)

846円

使用者も
労働者も



三重県特定(産業別)最低賃金

ガラス・同製品製造業最低賃金

時間額 **879円**
発効日 平成30年12月20日

電線・ケーブル製造業最低賃金

時間額 **900円**
発効日 平成30年12月20日

電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業最低賃金

時間額 **886円**
発効日 平成30年12月20日

建設機械・鉱山機械製造業、自動車・同附属品製造業、船舶製造・修理業、船用機関製造業、産業用運搬車両・同部分品・附属品製造業、その他の輸送用機械器具製造業最低賃金

時間額 **921円**
発効日 平成30年12月20日

※「三重県銑鉄鋳物、可鍛鋳鉄、鋳鉄管製造業最低賃金」、「三重県一般機械器具製造業最低賃金」、「洋食器・刃物・手道具・金物類製造業最低賃金」の取り扱いについて



「三重県最低賃金」と「特定(産業別)最低賃金」の両方の最低賃金が同時に適用される場合には、高い方の最低賃金額以上の賃金を支払わなければなりません。
従って、「三重県銑鉄鋳物、可鍛鋳鉄、鋳鉄管製造業最低賃金(時間額739円、日額5,907円 平成10年12月15日発効)」、「三重県一般機械器具製造業最低賃金(時間額762円 平成15年12月15日発効)」、「洋食器・刃物・手道具・金物類製造業最低賃金(時間額843円 平成27年12月20日発効)」が適用される労働者については、三重県最低賃金(時間額846円)以上の賃金を支払わなければなりません。

最低賃金引上げ
支援制度のご案内

業務の効率化や働き方の見直しなどを実施して、生産性向上を実現しましょう。三重県働き方改革推進支援センター(相談窓口:0120-331-266)を開設して最低賃金ワンストップ無料相談を行っているほか、最低賃金引上げ支援として、業務改善助成金、キャリアアップ助成金などがあります。是非、ご検討ください。



お問い合わせは、三重労働局賃金室 **TEL 059-226-2108** 又は最寄の三重県下各労働基準監督署へ

各ホームページはこちら

- 最低賃金に関する特設サイト <http://www.saiteichingin.info/>
- 三重県働き方改革推進支援センター <http://miekeikyo.jp/miewlb.html> (委託ホームページ)
- 三重労働局ホームページ <http://mie-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp/>

ウェブ検索はこちらへ

- 最低賃金のチェック
 - 賃金ワンストップ無料相談
 - 業務改善助成金
- | | |
|------------------|----|
| 最低賃金制度 | 検索 |
| 三重県働き方改革推進支援センター | 検索 |
| 三重労働局 業務改善助成金 | 検索 |

三重労働局受託事業

支援無料

**「中小企業・小規模事業者等に対する働き方改革推進支援事業」
をご利用下さい。**

「三重県働き方改革推進支援センター」を開設しました

専門家が対応致しますのでお気軽にお問い合わせ下さい。

主な支援内容

- 「同一労働同一賃金ガイドライン案」等を参考とした非正規雇用労働者の処遇改善支援
 - 過重労働防止に資する時間外労働の上限規制への対応に向けた弾力的な労働時間制度の構築及び生産性向上による賃金引上げに向けた支援
 - 人材の確保・育成を目的とした雇用管理改善などによる人材不足対応への総合的支援
- ※必要に応じて、専門家を派遣します。

支援無料

窓口はこちら



三重県働き方改革推進支援センター

〒514-8691 津市丸之内養正町4-1 森永三重ビル3F (三重県経営者協会内)

☎0120-331-266 TEL・FAX 059-226-0033

Eメール:s-chingin@sage.ocn.ne.jp HP:http://miekeikyo.jp/miewlb.html

※開設時間:平日 午前9時から午後5時



新会員の紹介

株式会社ウェブヒッツ

事業内容 インターネットマーケティング・
インターネットコンサルティング
代表者 代表取締役社長 伊藤陽介
所在地 鈴鹿市野町西3-1-1
電話 059-392-5012
FAX 059-392-5013
ホームページ <http://www.webhits.jp/>



株式会社ふじや本店

事業内容 葬祭式典、祝賀式典、イベント、
レンタル、ギフト
代表者 代表取締役社長 柳川昌彌
所在地 津市納所町47-3
電話 059-228-1151
FAX 059-221-0710
ホームページ <http://efujiya.co.jp/>



ご存知ですか...こんな機関?

出向・移籍支援事業

「失業なき労働移動」をめざして

人材
送出
企業

- 人員に余剰感がある
- 雇用調整を検討している

- 一時的に仕事量が減り社員の出向先を探しておられる企業
- 支店閉鎖、工場閉鎖などで社員の移籍先を探しておられる企業
- 工場移転を計画されており人材の過不足が発生する企業
- 不採算部門があり人材の移動を考えておられる企業
- 事業規模の縮小を計画されている企業

産業雇用
安定センター
三重事務所

送出情報の
収集・登録

受入情報の
提供

受入情報の
収集・登録

送出情報の
提供

企業ごとの話し合い・面接

出向・移籍の成立

無料

人材
受入
企業

- 事業の拡大、欠員発生などにより、必要な要員を確保したい企業
- 新規部門に精通した人材を採用したい
- 経験豊富な即戦力の人材を確保したい企業

- 人員が不足している
- 人材の補充を検討している

当センターをご利用いただく場合は
前もってご連絡ください。

公益財団法人
産業雇用安定センター 三重事務所
TEL 059-225-5449

業務日誌
2018・10・12

事業名	とき	ところ
10月度理事会及び特別講演	10/2(火)	津都ホテル
ライフプランセミナー	10/11(休)	宇治山田商業高等学校
	10/31(水)	志摩高等学校
	11/14(水)	木本高等学校
	11/28(水)	みえ夢学園高等学校
	12/3(月)	三重大学
第20回三重県経営者協会親睦コンペ	10/16(火)	松阪カントリークラブ
労務管理改善協力委員会 第2部会	10/24(水)	ブラザ洞津
年末調整実務セミナー	11/6(火)	ブラザ洞津
みえ花しょうぶサミット	11/6(火)	三重大学
中部経協三県連携事業 新入社員フォロー研修 第2回「チームワークを大事にする新人育成」	11/8(休)	ブラザ洞津
労務管理改善協力委員会 第1部会	11/26(月)	ブラザ洞津
三重県「産・学」就職情報交流会	12/14(金)	ブラザ洞津
中部経協三県連携事業 階層別研修第3回「管理職マネジメント基礎講座」 ～グローバル時代に求められるビジネスパーソン像と管理職の育成～	12/17(月)	ブラザ洞津
女性懇話会役員会	12/19(水)	ヤマニ



三重県経営者協会

TEL 059-228-3557

FAX 059-228-3710

ホームページ

<http://miekeikyo.jp>

E-mail

info@miekeikyo.jp

平成31年1月25日 発行
発行人/三重県経営者協会

〒514-8691 津市丸之内養正町4-1 森永三重ビル3F